

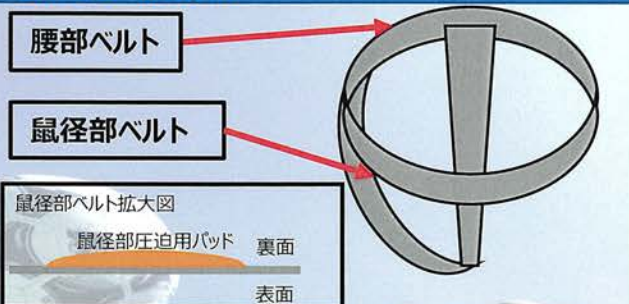
Keyword① 運動時のためのサポーター

Keyword② 股関節（鼠径部）痛

股関節痛を有するアスリートのための股関節サポーター Hip Supporter for Athletes with Coxalgia

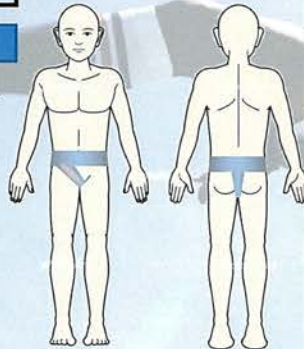
ヒトの主要な関節の中で関節保護具（サポーター）の存在しない関節が股関節である。近年、競技人口の増加しているサッカーやマラソンで股関節痛を訴えるアスリートが増えている。股関節サポーターは股関節痛を有するアスリートが競技を継続できるように関節保護する目的で開発された。

サポーター構成図



装着図

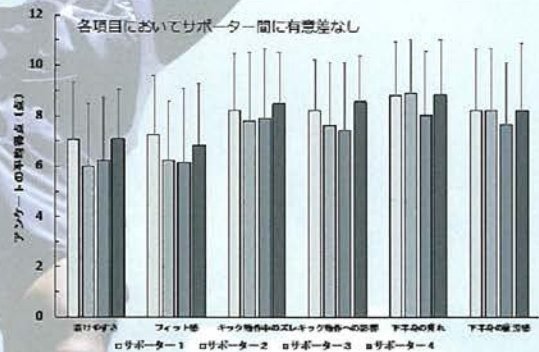
装着方法は腰部ベルトと鼠径部ベルトのつなぎ目が使用者の殿裂直上に来るように腰部ベルトを装着する。鼠径部ベルトを痛みのある側に回り込ませ、鼠径部に鼠径部圧迫用パッドが来るように大腿部を周回させる。



股関節サポーターの効果

ベルトと圧迫用パッドの作用により、股関節の屈曲制限とインピンジメント（挟み込み）による運動時の痛みの抑制が期待できる。

股関節サポーターの装着感



Pros/セールスポイント:

従来では存在しなかった股関節専用のサポーターです。現状で股関節に痛みを有するアスリートは、痛みを我慢しつつ競技を継続するか断念するしか方法がありませんでした。股関節用サポーターは股関節に痛みを有するアスリートの保存療法として第一選択の手段として活用することが期待できます。 **知的財産情報：特許第7205900号**

Purpose/今回の商談目的

股関節サポーター装着によるスポーツ時や運動時の違和感や不快感は軽度です。また、サッカーではボールを蹴った際の飛距離についても装着の有無で差はありませんでした。しかしながら、痛みへの軽減効果が不明なので、今後臨床試験を行い実用化に向けて支援いただける企業様を探しております。

連絡先：学校法人北里研究所 知財・研究推進部

TEL 03-5791-6329 E-mail tlo@kitasato-u.ac.jp